

ねっとわーく

3月号

No. 164

特色ある公民館活動



しかたシニアフェスタ〈福岡市〉



スマホ講座・防災編〈中間市〉



五庄屋巡り〈うきは市〉



eスポーツ教室〈豊前市〉

市町村のページ〔特集：特色ある公民館活動〕

- | | | |
|-----------------------------------|---------------|------|
| ・ T S U M U G U 福祉のまちづくりをめざして | 福岡市四箇田公民館 | ……P1 |
| ・ 官民連携による ICT を活用したシニア向けスマートフォン講座 | 中間市中央公民館 | ……P2 |
| ・ 地域の寄り合う居場所づくり | うきは市江南地区自治協議会 | ……P3 |
| ・ 豊前市における中央公民館の活動状況 | 豊前市中央公民館 | ……P4 |
| こちら県公連 | | |
| ・ 令和7年度福岡県公民館実践交流会報告 | | ……P5 |





【地域の概要】

四箇田校区は早良区の南部に位置し、北側に住宅地、南側に田園地帯が広がる地域です。地域交流センターや体育館、福岡 100 プラザなどの福岡市の公共施設が複数あり、将来的に多目的運動公園も建設される予定です。

また、校区の中に8か所の障がい者福祉施設や事業所があるのも特色のひとつです。

【福祉施設・事業所とのかかわり】

四箇田校区は全ての校区住民が幸せな日常を過ごせる福祉のまちを理想に掲げています。そこで、福祉施設や事業所とも交流を行う目的で、令和3年より地域交流情報交換会、令和5年からは名称を「しかたクルーネット」に改め、2 か月ごとに公民館で定例会を開催しています。情報の交換や地域行事への参加・協力の方法を話し合い、よりよい交流を進めているところです。

しかたクルーネットは、校区自治協議会、社会福祉協議会、人権尊重推進協議会などの地域団体と公民館、8か所の障がい者福祉施設や事業所のほか、四箇田団地管理サービス会社、いきいきセンター、早良区社会福祉や保健福祉の行政機関で構成されています。

【クルーネットの具体的な活動】

・高齢者支援事業「しかたシニアフェスタ」を今年の9月に地域交流センターで開催しました。200名を超える地域の高齢者が参加されて、楽しい催しになりました。社会福祉協議会が主催となり、クルーネットもバンド演奏や踊り、劇に出演しました。また、事業所によるマルシェや各町内と会場を結ぶシャトルバス運行など様々な協力を行いました。(写真1)



【写真1 しかたシニアフェスタ】

・令和5年より人権啓発を兼ね、ネモフィラの植栽に取り組んでいます。これから青色の花が校区のあちこちに広がっていくことを期待しています。クルーネットのロゴマークは施設を利用している方が描いた絵をもとに作成しました。



【写真2 よかところカフェ】

・公民館では施設・事業所ごとにコーナーを設置し、作品やお知らせなどを展示して来館者に広報しています。また、地域包括事業「よかところカフェ」で事業所の商品販売を行い、施設の方と地域の方とが買い物を通してふれあう機会を提供しています。(写真2)

【今後に向けて】

福祉施設や事業所は地域住民に受け入れてもらいたいという願いをもっています。四箇田校区においても、つむぐプラン「みんながしりあい、一人ひとりがかがやき、お互いにたすけあうまちづくり」を推進しています。誰もが仲良く暮らせる福祉のまちづくりをめざし、イベントやネモフィラ花壇の手入れなど共にできる活動を取り入れたいと考えています。

【問合せ先】 福岡市四箇田公民館

〒811-1103 福岡市早良区四箇6丁目5-26

TEL 092-811-2180 FAX 092-811-3330

官民連携による ICT を活用したシニア向けスマートフォン講座

中間市中央公民館

【地域の概要】

中間市は福岡県北部に位置し、東西 6.98km、南北 4.45km、総面積 15.96km²、人口約 3 万 9 千人のコンパクトシティです。市の中央を一級河川・遠賀川が南北に流れ、市域は東部と西部に分かれています。東部には住宅地と商業地などを形成し、人口の約 9 割が集中しています。一方、西部には田園風景が広がる平野部に工業団地が立地しています。遠賀平野に位置する本市は、古代から稲作が盛んな地域で、遠賀川土器などの遺物も出土しています。また、市内所在の遠賀川水源地ポンプ室は世界遺産登録から 10 周年を迎え、記念イベントの開催を通じて、日本の近代化を支えた歴史的価値を広く発信しています。

【活動内容】

中間市は、地域活性化や業務効率化、市民サービスの向上を目的として、令和 2 年 9 月 10 日にソフトバンク株式会社と「未来のまちづくり」に関する連携協定を締結し、ICT を活用した官民連携の取組を進めています。その一環として、教育支援の充実を図るため、中央公民館においてシニア向け「スマートフォン講座」を実施しました。本講座では、ソフトバンク株式会社から機器の無償提供および専門講師の派遣を受け、スマートフォンの基本操作に加え、防災に役立つアプリの利用体験や動画の検索など、日常生活に直結した実践的な内容について、質の高い学習機会を提供することができました。受講者からは「スマートフォンの便利な活用の一端を知ることができた。」といった感想が寄せられています。官民連携協定により得られる民間企業の知見を生かして、誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化を推進するとともに、時代の変化に対応した特色ある公民館講座を展開し、市民の学びを支え、地域の活性化に寄与しています。



【写真 1：スマホ講座・防災編の様子】



【写真 2：スマホ講座・動画編の様子】

【成果と課題】

成果として、ソフトバンク株式会社との連携協定により、ICT 機器の無償提供及び専門講師の派遣を受けることができ、市の新たな財政負担を伴うことなく質の高い公民館講座を実施できた点が挙げられます。また、受講者からは「丁寧でとてもわかりやすかった。」といった感想が寄せられ、デジタル活用への理解促進につながりました。一方で、受講者のデジタル理解度や関心には個人差があり、講座内容や進行方法について、よりきめ細かな配慮が求められる点が課題として挙げられます。今後は、受講者の習熟度に応じた段階的な講座編成を検討するとともに、実生活に直結する市民のニーズに即した内容を取り入れながら、官民連携による ICT を活用した公民館講座の充実を図っていきます。

【問合せ先】 中間市中央公民館（なかまハーモニーホール内）
〒809-0014 中間市蓮花寺三丁目7番1号
TEL 093-246-2321 FAX 093-246-2700

地域の寄り合う居場所づくり

うきは市江南地区自治協議会

【地域の概要及び経緯】

うきは市吉井町にある江南地区自治協議会は、人口 3000 人程の 19 の行政区からなる小規模な自治区にある任意団体です。江南地区は、少子高齢化が進む中、「安全・安心・笑顔でつながる」をテーマに、外部団体との協力体制を強化し地域の融和と活性化に取り組んでいます。

【活動内容】

江南地区では江戸前期の治水工事を推進した五庄屋を讃える事業が受け継がれています。お墓参りや水路見学など、小学生や保護者・地域の方々を広く受け入れながら事業を展開しています。また、通学合宿・親子しめ縄作り・学童への食事提供・江南フェスタへの参加協力など、小学校との連携により児童の健全育成に取り組んでいます。

毎週月曜日に実施している「なないろ」では、30名程度の地域の方々が参加し、健康体操や講話などを楽しんでいます。また、病院や買い物に行きにくい方が引きこもりにならないよう、「一九の会」が移動補助事業を行っており、地域の移動手段としてなくてはならない存在となっています。年末には高齢者を対象にした交流会を催す等、地域のお年寄りの見守り活動を続けています。

地域活性化の取組として校区内で取り組んでいる行事には、夏の祭典やグラウンドゴルフ大会、「かたらんね食堂」などがあります。コロナ禍で一時途絶えていた行事も再開し、年々参加者が増えてきました。今後も地域に根付いた行事として継続していきます。

地域づくり部会で取り組んでいる公園の清掃活動は、毎回 20 名以上のボランティア参加者が集まっています。2025年には、活動の一環として実施しているコスモス街道の保全管理作業に対して、隣接する千年地区と合同で全国表彰をされました。

【成果と課題】

当会の事業の多くは既に地域の方に認知され、恒例になっている企画も多々あります。一方で、江南地区には病院や商業施設、公共の交通機関が無いなど、地理的な面での課題、また自治会役員の固定化や施設の老朽化等の課題があります。こうした江南地区の実態を踏まえ、小学校・区長会・行政などとの連携をさらに深め、安全・安心な笑顔あふれる地域づくりを目指して取り組みを重ねていきます。



【写真1：五庄屋巡りの様子】



【写真2：夏の祭典の様子】

【問合せ先】 江南地区自治協議会（至誠館・コミュニティセンター）
〒839-1306 うきは市吉井町新治1063-1
TEL・FAX 0943-75-4389

豊前市における中央公民館の活動状況

豊前市中央公民館

【豊前市の概況】

豊前市は福岡県の東端に位置し、南に修験道の遺跡で知られる求菩提山、天然記念物「ツクシシャクナゲ」の群生する犬ヶ岳がひかえ、本年度、市政施行70周年にあたります。また、本市の公民館は1976年～2006年に建設され、中央公民館1館、地域公民館11館の計12館が設置されています。更に中央公民館以外の公民館では、公民館運営審議会に代わって、地域づくり協議会が地域住民による地域活動の運営を行っています。

尚、本中央公民館は2つの自治公民館を兼ねています。

【活動内容】

中央公民館は生涯学習機関として、講座・研修等の多様な学習機会を提供するため、市役所各課の提示する「学習プログラム」を活用し運営してきました。そのために必要な人材も他機関からの協力を得て取り組んできました。具体的な講座として、スマホ教室、eスポーツなどです。住民の望む講座を実施するように心がけています。講座内容を知らせるために広報活動では、市HPやSNS、回覧文書、掲示板を活用して情報提供を行ってきました。

また、公民館の利用者を増やすために、2つの団体事務局を持っているので団体の会員とコミュニケーションを深め、協議し会員募集のポスターを各公民館に配布しました。



【文化祭会場玄関前】



【連携によるeスポーツ教室】

【成果と課題】

公民館利用者は少しずつ増加傾向にあります。しかし、本市においては各サークル等の担い手が高齢化し、次の担い手が見つからないまま休止や解散をしており、縮小しつつどうにか活動をしているのが現状です。また、地域住民の意識が多様化し、中央公民館が提供する講座だけでは十分利用できない状況にあります。その状況を解決するためには、新たな担い手を育成する「人づくり」を今後も多様な機関と連携し充実をさせていきたいと思えます。

【問合せ先】 豊前市中央公民館

〒828-0021 豊前市大字八屋1860

TEL 0979-82-2402 FAX0979-82-2402

令和7年度 福岡県公民館実践交流会 ～ 報 告 ～

▷はじめに

令和8年1月22日（木）に宗像ユリックス（宗像市）にて令和7年度福岡県公民館実践交流会を開催しました。当日は、県内各地から696名の公民館関係者に御参加いただきました。開会行事では、全国公民館連合会表彰の伝達授与式を行いました。その後は、「家庭教育」「自治公民館活動」「高齢者教育」など8つの分野の実践を4分科会場に分かれて発表していただきました。どの会場でも、活発な意見交換が行われました。



【伝達授与式の様子】

▷おらが公民館自慢コーナー

昨年度に引き続き、「おらが公民館自慢コーナー」という掲示コーナーを設置しました。県内11の公民館等の皆様に御協力をいただき、各館の特徴的な事業や取組を模造紙にまとめていただきました。また、今年度は事業で作成した折り鶴や、地元菓子店とコラボし作成したお菓子の展示もあり、多くの方が熱心にご覧になっていました。

次年度も設置予定ですので、御協力いただける館がございましたら是非よろしく願いいたします。



【おらが公民館自慢コーナー掲示】

▷分科会

各分科会では、県公民館連合会専門部員の進行の下、実践を発表していただきました。どの発表も具体的な取組の様子や実践の手法が分かるように工夫されており、参加者は有意義な情報が得られたようでした。また、発表後の質疑応答の時間には、県の社会教育主事がファシリテーターを務め、内容がより深まるよう参加者から質問や意見を引き出しました。

事後アンケートでは、肯定的な評価を多くいただき、「明日から自分の公民館でもすぐに実践できるヒントをいただいた。さっそく会議にかけてみたい。」や、「他の地域の取組に刺激を受けた。自分たちの活動をアップデートしたい。」など、自分の地域で生かそうとする前向きな感想が多く寄せられました。



【分科会の様子】

▷おわりに

貴重な実践を提供していただいた公民館等関係者の皆様の「地域をさらによりよくしたい」という熱意が参加者に伝わる、大変有意義な実践交流会となりました。

また、昨年度に引き続き設置した「おらが公民館自慢コーナー」も大変好評でした。この活気ある取組を次年度以降もさらに発展させていきたいと考えておりますので、より多くの公民館等の皆様にご協力をいただけますと幸いです。

次年度は、令和9年1月22日（金）に宗像ユリックスでの開催を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。